

CHANGE MAKER

選ばれる続ける会社は、 何がちがうのか。

「自社らしさ」を起点に、独自の価値とビジネスモデルを構築し、
競争優位性を確立する

2026.8.28 (金)

14:00-17:00 (開場13:30)

会場: 奈良市創業支援施設 BONCHI 4F

講師

近藤 泰祐 氏

一般財団法人知的財産研究教育財団 知的財産教育協会 事業部長

澤田 哲也 氏

ミテモ株式会社 代表取締役

生成AIの普及により、機能や効率といった「正解」は、あっという間に模倣される時代になりました。それでも決して真似できないものがあります。それは会社が歩んできた歴史、大切にしてきた価値観、そこで働く人々、すなわち「自社らしさ」と、そこから生まれる物語です。本セミナーでは、奈良で始まったデザイン経営の実践事例と、内閣府が普及を推進する「経営デザインシート」を手がかりに、「自社らしさ」を起点として独自の価値を生み出し、顧客から選ばれる続ける経営のつくり方を学びます。

CHANGE MAKER EDGE 参加企業・支援者を募集します → 詳細は裏面へ

主催



共催



奈良市

企画協力



奈良商工会議所
Nara Chamber of Commerce and Industry

mitemo

プログラム

14:00	オープニング
14:10	奈良デザイン経営の現在地 — CHANGE MAKERの1年(澤田 哲也氏)
14:30	基調レクチャー「経営デザインシートで描く、選ばれ続ける経営」(近藤 泰祐氏)
15:50	実践プログラム募集説明(CHANGE MAKER EDGE 他)
16:15	質疑応答・交流

登壇講師



近藤 泰祐 氏

一般財団法人知的財産研究教育財団
知的財産教育協会 事業部長

大手通信教育企業を経て、2003年より、知的財産教育協会の設立、民間検定である知的財産検定の創設に参画。2008年の国家検定(知的財産管理技能検定)への移行に携わる。2018年の経営デザインシートの公表後、その普及推進のため日本知財学会内に経営デザイン分科会を設置し、代表幹事を務める。2022年には特許庁の中小企業の「デザイン経営×知財」研究会の委員に就任。2023年には特許庁のI-OPEN PROJECTに講義動画の講師も務めるなど、デザイン経営の普及活動にも取り組んでいる。



澤田 哲也 氏

ミテモ株式会社 代表取締役

日本各地の中小企業を、地域経済と社会を支える「地域企業」として位置づけ、デザイン経営の導入支援や新規事業開発支援を推進。経済産業省、中小企業庁、特許庁、和歌山県、宮崎県、名古屋市などが主催する各種事業において、中小企業の事業変革および組織変革を支援しており、これまでに伴走した企業は300社を超える。2024年、2025年には特許庁の「中小企業のデザイン経営」研究会の委員に就任。デザイン経営の普及モデルの構築および支援人材の育成にも取り組んでいる。

開催概要

日時	2026年8月28日(金) 14:00-17:00(開場13:30)
会場	奈良市創業支援施設 BONCHI 4F (奈良市橋本町3-1)
参加費	無料(要事前申込) / 定員 50名
問い合わせ	contact@tomosu.org (一般社団法人TOMOSU)



申込フォーム

2026年度開催プログラム

ナレッジセミナーで事業紹介を行います

CHANGE MAKER EDGE

共創型デザイン経営
エコシステム定着事業

「自社らしさ」を起点に、
独自の価値創造とビジネスモデルを構築し、
競争優位性を確立するデザイン経営実践プログラム

対象

令和7年度CHANGE MAKER参加企業をはじめ、既にデザイン経営に取り組んでいる奈良県内の中小企業および支援者(デザイナー・士業・ビジネスパーソン等)

期間

2026年9月～2027年3月
ワークショップ(全6回) + 実践期間 + 成果発表会

参加費

無料

これからデザイン経営に取り組む企業・支援者を対象とする
奈良デザイン経営共創プログラムを同時募集します

CHANGE MAKER

対象

デザイン経営に取り組む意欲のある奈良県内の中小企業および支援者(デザイナー・士業・ビジネスパーソン等)

内容

経営の軸となる「自社らしさ」を言語化し、選ばれる企業への変革を始動する共創プログラム

期間

2026年10月～2027年3月

参加費

無料